

2015年3月26日

30年にわたる飼育経験から得られた知見を特別展として紹介します 「キタイワトビペンギン展」この春開催

京急グループの株式会社京急油壺マリンパーク（博物館相当施設：神奈川県三浦市，社長：安藤 浩史）では，キタイワトビペンギン飼育 30 周年を記念した特別展「キタイワトビペンギン展」を，2015 年3月21日（土）から9月3日（木）まで開催いたします。

当館は，1985 年にキタイワトビペンギンの野生個体を導入し，1987 年に初めての繁殖に成功しました。以来，同種の繁殖・保護に努め，2005 年には飼育下での二世帯繁殖に成功したことから，繁殖においてすぐれた功績のあった国内の動物園・水族館に与えられる最高の栄誉「古賀賞」を，秋篠宮殿下（日本動物園水族館協会総裁）より授与されました。2014 年12月31日現在，国内の動物園・水族館では102羽のキタイワトビペンギンが飼育されていますが，そのうち36羽（約36パーセント）が当館で飼育している個体です。

今回開催している特別展では，30年に渡る当館でのキタイワトビペンギン飼育の歴史や取り組みを紹介し，ぬいぐるみを使って大きさや重さを体感できるハンズオン展示や，展示施設内に設置したカメラでペンギンの巣内での様子が見られるリアルタイム映像の放映などを行います。

詳細は別紙のとおりです。



写真：展示開始当初より30年間飼育を続けている「白」（写真左）。かなりの高齢ですが、毎年繁殖期にはペアを組んで巣を作り、縄張りを持って巣を守ります。

「キタイワトビペンギン展」について

1. 開催期間 2015年3月21日(土)～9月3日(木)
※終了日は諸事情により変更となる場合がございます。
2. 展示場所 京急油壺マリパーク内 水族館”魚の国”1階 第1特別展会場
3. 展示内容
 - (1) キタイワトビペンギンってどんなペンギン？
 - ・ペンギンの分類
 - ・生息地や餌, 天敵, 寿命などの基本的な情報
 - (2) ペンギンの体の仕組み
 - ・各部名称説明
 - ・骨格(海で過ごすのに適した形/他の鳥と比べてみよう)
 - ・口・目・羽の秘密
 - ・体重を当ててみよう(ぬいぐるみを使ったハンズオン展示)
 - (3) 当館のキタイワトビペンギンたちの生活
 - ・1年間のイベント(飼育下と野生の比較)
 - ・1年間の摂餌量・体重の増減
 - ・繁殖期の行動、自然育雛の様子
 - ・ペンギン島リアルタイム映像
 - (4) キタイワトビペンギンの繁殖・飼育の歴史とこれから
 - ・歴史パネル(巣台の変遷/古賀賞について/ペンギン島なんでも No. 1)
 - ・人工育雛について
 - ・現在の飼育個体紹介
 - ・他園館との取り組み
 - (5) 世界のペンギン
 - ・地図を使った分布説明(それぞれの生息地/海中での採餌シーン)
 - ・それぞれの種の卵の大きさ比較
 - ・絶滅の可能性のあるペンギンたち



写真: 30年間飼育している「白」の巣での様子を、リアルタイムで放映しています。



写真: オール状で泳ぐのに適したペンギンの翼(フリッパー)等の体の特徴を、飛ぶ鳥(マガモ)の骨格と比較しながら紹介。

キタイワトビペンギンについて

学名：*Eudyptes chrysocome*

英名：Rockhopper Penguin

目名：ペンギン目 ペンギン科 マカロニペンギン属

分布：南極大陸周辺の島

備考：両足を揃えて飛び跳ねながら移動する様子が、和名・英名の由来となっています。イワトビペンギンは生息域や身体の特徴から、キタイワトビペンギン・ミナミイワトビペンギン・ヒガシイワトビペンギンの3種に分けられており、このうち国内で飼育されているのはキタイワトビペンギンとミナミイワトビペンギンの2種です。当館ではキタイワトビペンギンを飼育しています。

京急油壺マリンパークについて

名称	株式会社京急油壺マリンパーク
所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代 1082
代表者	取締役社長 安藤 浩史
営業開始	1968年4月27日
営業時間	9:00～17:00 ※5月3日(土・祝)～5日(月・祝)は8:00～18:00
入園料金	大人：1,700円 中学生：1,300円 小学生：850円 幼児(3歳以上)：450円
アクセス	車：横浜横須賀道路 衣笠 I.C から三浦縦貫道路経由(10km) 電車：京急線・品川駅より三崎口駅(約65分/快特電車ご利用) 三崎口駅より油壺行きバス(約15分) 終点下車徒歩5分

※本件に関する紙面掲載および放送時は、当社名の告知をお願いします。

お客さまのお問合せ先

Tel. 046-880-0152 (営業時間内)

以上